令和５年度さいたま市立海老沼小学校　　第３回学校運営協議会　議事録

１　日　時　令和６年２月１６日（金）１１：００～

２　場　所　さいたま市立海老沼小学校　応接室

３　出席者

風間　方子	様	地域在住学識経験者
山崎　聡亮	様	青少年育成会片柳地区会会長
浅野　貞雄	様	片柳公民館館長
橋本　道子	様	片柳幼稚園長
和久井　邦彦	様	チャレンジスクール実行委員長
横山　寛	様	地域防犯ボランティア元代表
豊泉　日出夫	様	片柳地区自治会連合会副会長、南中野自治会長
坂東　千里	様	さいたま市立第二東中学校長
森　　大樹	様	民生委員、主任児童委員
佐々木　卓	様	前海老沼小学校 PTA 会長
大島　恵美		海老沼小学校長
其原　純也		海老沼小学校教頭
吉田　進		海老沼小学校学校地域連携コーディネーター

欠席委員

山崎　総司	様	海老沼小学校 PTA 会長
日下　湖路	様	海老沼小学校 PTA 副会長

４　次　第

（１）開会

（２）運営協議委員会委員長あいさつ

（３）校長あいさつ

（４）学校評価システムシートに基づく学校自己評価報告
　　並びに次年度の学校運営に関する基本的な方針の説明

（５）上記自己評価に対する学校運営協議会による評価
　　並びに次年度の学校運営に関する基本的な方針の仮承認

（６）各委員より本年度のふり返り（感想）

（７）事務連絡
　・卒業証書授与式のご案内
　・チャレンジスクール報告
　・片柳公民館コンサートについて

（８）閉会

（９）会食　※インフルエンザ蔓延のため、児童との会食は中止。児童会によるビデオ発表。

5　議事概要

（1）会長あいさつ

１年経つのは早いですね。年度のまとめ、次年度に向けての協議ということで、この協議会の責任の重さを感じます。委員の皆様より、たくさんのご意見をいただき、活発な会になればと思います。よろしくお願いいたします。

（2）校長あいさつ

風の強い中、お集まりいただきありがとうございます。今年度の自己評価と次年度の運営方針についてお話させていただきます。委員の皆様より、忌憚のない御意見をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

（3）学校評価報告（教務担当より）

（4）学校自己評価システムシート年度評価の報告と令和６年度経営方針案の提示（校長より）

（5）協議会委員からの評価並びに経営方針の仮承認

おおむね健全な運営がされている。次年度の運営方針についても承認する。

（6）運営協議会委員より

佐々木委員：「スクールダッシュボード」の活用は、データを鵜呑みにしないで欲しい。

司会　　：その他のアンケートや毎日の見取りなどから複合的に見ていく。

・　浅野委員　：学校評価アンケートの回答結果は実施時期によって結果は大きくぶれる傾向だが、問題の「開かれた学校づくりの実現」結果の大幅な改善は、職員の皆さんが、元気に学校運営に取り組んでいる証だと思います。その結果、多種の問題項目が安定しているのではないでしょうか。

・　　：学校運営協議会の熟議で、提案していた課題に対して真摯に取り組み対策を講じている結果がワークライフバランス等に繋がっているのだと思います。

・　横山委員　：防犯ボランティアの立場で見ると、今年度は学校の雰囲気が非常に良い傾向に感じる。

・　　・　：「ルールを守る」課題に対して、児童の行動が理解している。

司会　　：学校の決まりについても、児童会と児童会担当職員との間で話し合いをしながら検討していることも、自分事と考えられるようになっている一因だと考えられる。

和久井委員：「困った事があったら、先生に言えますか？」が改善しているのは何故か？

司会　　：教科担任制の導入で、多くの教職員と児童が関わるようになり、自分に合った先生に相談する子が増えたのではないかと考える。

風間委員長：「学校だより」の紙での配布中止について、メリットとデメリットは？ 個人的には自治会分だけでも復活させても良いのでは？

・　豊泉委員　：自治会員の立場では、校だより以外の回覧枚数が多数の為、内容を確認しない家庭が大半です。現行のデジタル化を進めた方が良い。

・　浅野委員　：公民館もデジタル化の方向で進めている。紙ベースの展示をやめる方向なので、学校もその流れでよいと思う。

校長　　：各自治会の意見を集約して、検討していきます。